

AMBITIOUS #124

愛知県立半田商業高等学校卒業
税理士法人職員

日々勉強

出身高校/愛知県立半田商業高等学校

住所 愛知県半田市白山町2-30

URL www.handa-ch.aichi-c.ed.jp

TEL 0569-21-0251

アンビ
ジャス的

なるためには

- 必要資格 / 税理士試験(簿記論・財務諸表論)合格 ※必須ではない
- 主な進路 / 高校卒業→簿記や税法、会計を学べる専門学校に入学→資格を取得→税理士法人に就職

— 学生時代

「中学生のときから数学が大好きで、数字に関わる職業を調べ、税理士に興味をもちました。商業高校に進んだのも、税理士になるための準備として。商業科目を中心に勉強し、日商簿記2級などを取得しました」

— 専門学校時代

「東京1T会計専門学校名古屋校に進学しました。まずは、税理士試験の受験に必要となる日商簿記1級に向けた勉強から。1級に合格後は、税理士試験に向けて簿記論や財務諸表論、消費税法や法人税法、相続税法を勉強していきます。私は、**税理士試験2科目(簿記論・財務諸表論)**に合格することができました。在学中は、財務諸表の作成と分析、税法の仕組みや規定が実務でどう役立つのか想像できませんでしたが、社会に出た今は、勉強してきた知識が実務に直結していることを実感しています」

— 仕事について

「現在は、税理士法人山田&パートナーズで働いています。私が関与している業務は大き

税金・法律の知識や蓄積されたノウハウをいかし、お客様に合わせた最適な提案をおこなう。



く分けて3つあります。一つ目は経営に関する相談や会計・税務に関するアドバイスをおこなう法人顧問業務。二つ目は、お客様やそのご家族の相続に関する税の悩みやご要望にお応えし、円滑な資産承継をサポートする資産承継業務。三つ目は、M&A・事業承継・組織再編業務です。どの業務にも共通しているのは、会計や税務の深い知識や経験が必要とされるところです」

— やりがい

「この仕事は、お客様へ難しい言葉を使わずに、わかりやすく内容や状況を説明する必要があり、ありがとうございます。『わかりやすかった。ありがとう』と言ってもらえるのは本当にうれしいです」

— なるためには

「税理士法人によっては、税理士試験2科目以上が必須のところもあります。税法は毎年変わるものなので、新しい情報を仕入れて現在の法律に即した提案をする力が求められます。常に勉強が必要な業界。学生のときから、集中して勉強する習慣を身につけておきましょう」

おだのんの 小田 暖乃さん

平成9年生まれ
東京IT会計専門学校名古屋校卒業
税理士法人山田&パートナーズ勤務

16歳 税理士をめざし、商業科目を勉強するため半田商業高校に入学。

21歳 日商簿記1級、税理士試験2科目(簿記論・財務諸表論)に合格。

23歳 税理士法人山田&パートナーズに勤務。お客様に最新の情報提供・最良の提案をすることを心がける。

16歳
21歳
23歳

